

Company Skill カバネ スキル

わが社のHope



わが社のLegend

生産技術部 ものづくり強化グループ
古市 和己さん
 ● 現代の名工
 ● ものづくりマイスター
 ● 特級機械加工技能士



株式会社 タダノ

＜志度工場＞
 香川県さぬき市志度5405-3



▲志度工場：建設用クレーンを生産

＜プロフィール＞

- 設立 / 1948年8月24日
- 代表 / 取締役社長 多田野 宏一
- 資本金 / 13,021,568,461円
- 従業員 / 連結3,491名 (2015年3月31日現在)
- 事業内容 / 建設用クレーン、車両搭載型クレーン及び高所作業車等の製造販売
- 本社 / 香川県高松市新田町甲34番地
- 各事業所 / 工場4ヶ所、10支店、23営業所、海外2ヶ所

高品質・高性能な製品を創造するために
 卓越した独自の技能を磨き継承し
 ユーザーに信頼され選ばれる
 LE世界No.1企業を目指して…!



技能検定
 試験成績優秀者
 香川県
 知事賞受賞

志度工場生産第1課第5職場
今井 陽介さん
 ● 1級鉄工技能士
 ● 1級機械加工技能士



道具の手入れや掃除身だしなみなど、作業に関する基本的な事も大切だと指導しています。当初は経験不足な担当の先生を対象に実技指導を行い、全体的なレベルアップを図り、技能検定取得への支援に取組みました。いまでは先生方も各種1級技能士を取得し、日々の授業や練習に大きな成果を上げています。また、協会の技能イベントにも参加し、小・中学生や親子対象のものづくり体験



▲生産企画部 清水謙伍さん(左端)

古市

ものづくりマイスターとして
 工業高校生にも指導されていますね？

大ベテランの古市さんから
 見た技能検定はいかがですか？

技能検定にチャレンジする社員は仕事に対する姿勢や意欲が前向きで、見ていて頼しくタダノスピリッツを感じます。時折、作業方法などについて相談を受けますが、それぞれの個性やレベルに合わせたアドバイスをしています。自分で納得するまで何度も練習し、自分なりに考えた作業や方法を工夫し取組む社員もいます。今井くんもその一人です。将来のタダノブランドを背負っていく若い力を会社ぐるみでサポートしています。

古市

技能検定にチャレンジする社員は仕事に対する姿勢や意欲が前向きで、見ていて頼しくタダノスピリッツを感じます。

古市

技能検定は自分の将来への目標であったり、それに対して努力を重ねることが目的であり、取得という成果につながると思います。また、自分たちが作った製品がどういった現場で使われ、どう働くのか。そして、どのように役立っているのか。そういう製品の重要性を理解・認識することも大事で、広い視野で技能を見つめ、LE世界No.1のタダノブランドの一役を担う誇りと自信を持ち続けてほしいと思います。

今井

今後、仕事や技能検定に対する展望は…？

最近では作業の機械化・自動化が進み、高度で専門的な技能を持った技能者が減ることへの不安を感じますが、いくらか機械化してもそれを動かす技能者の力量が基本なので、技能検定取得でのスキルアップや技能継承への人財育成も重視していかなければならないと思います。私も中堅管理者として古市さんたちから学んできた技能と知識を後輩たちに指導・伝承していきたいと思っています。

今井

(株)タダノ入社のおきかけは…？

当初は事務系の仕事をしていましたが、昔からものづくりに興味があり、28歳で中途入社しました。年齢的ハンディがありましたが、常に前向きに仕事に取り組まざらばりませんでした。そんな時、技能検定がある事を知り、技能を磨き向上を図るため取組みました。

今井

県知事賞、おめでとうございます。受賞の喜びは…？

自分なりの作業方法や練習により習得した技能が認められて喜んでいますが、大先輩の古市さんや部署の仲間からも祝福を受け、これからの仕事の励みになります。また、技能に対する意識や姿勢を新たに考え、さらなる技能向上を目指したいです。

今井

何か自分なりの技能習得法は…？

技能検定に向けて作業手順・方法を考え繰り返し練習を行い、体に覚えこませていきました。また、毎回同じ作業が出来ないようにマニュアルを作成し、練習できない時は作業の流れをイメージトレーニングするなど、いろいろな自分なりの方法を考え実行するように心がけています。技能検定を通じて普段の仕事内容にはない技能や知識が習得でき、自分のスキルのレベルもわかり、次のステップアップにもつながると思います。

清水

技能検定取得への社内のサポート体制はどうですか？

技能検定取得に対しては強制していませんし、取得後の手当等もありません。それぞれが自分自身のスキルアップのために取組む社風が受け継がれていますね。そのかわり練習用の器具や材料が自由に利用でき、勤務後や休日でも現場を開放していません。取得者は社内報や掲示板に掲載して、各現場での話題やモチベーションアップにつながっているようです。



タダノトピックス

志度工場には、創業以来のクレーン車などの歴史や実績、各事業所工場販売拠点など、海外ネットワークを紹介する「タダノ・ギャラリー」を開設。また、イメージ修復プロジェクト支援や高松塚古墳の石室解体事業の専用治具の開発など、社会貢献活動を推進しています。

